



■平成 28 年度上半期財政状況

町のお金は このように使われました

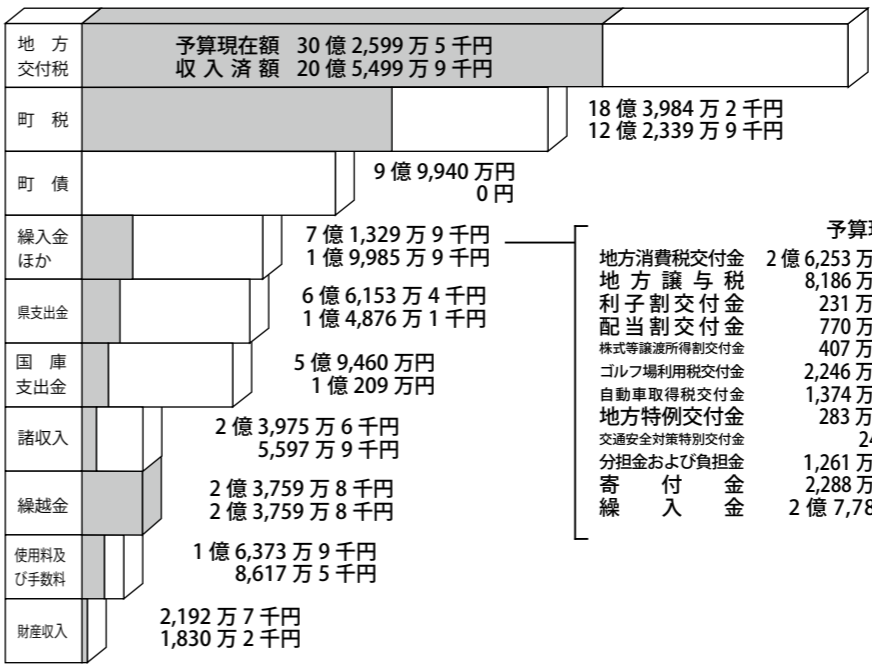
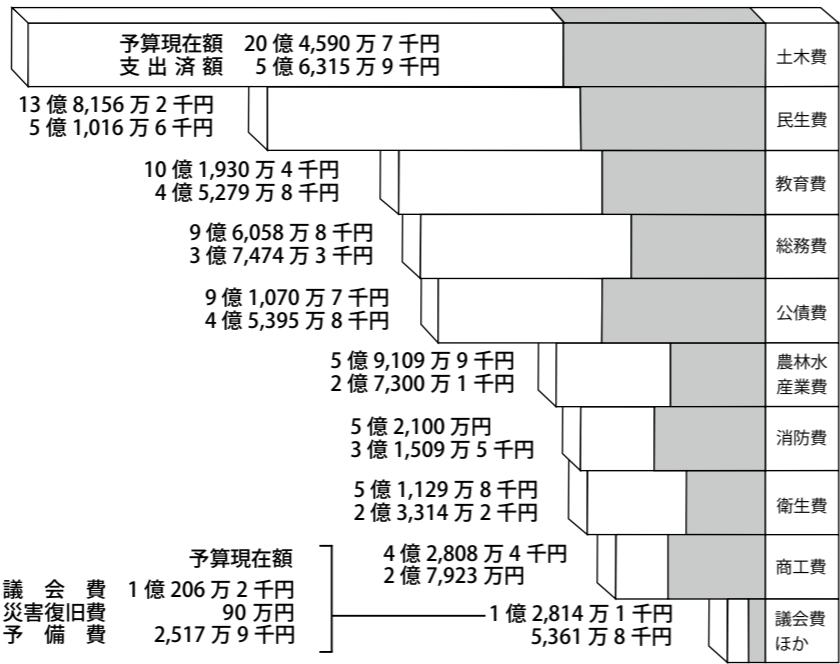
一般会計

予算総額は

84 億 9,769 万円

歳出

歳入

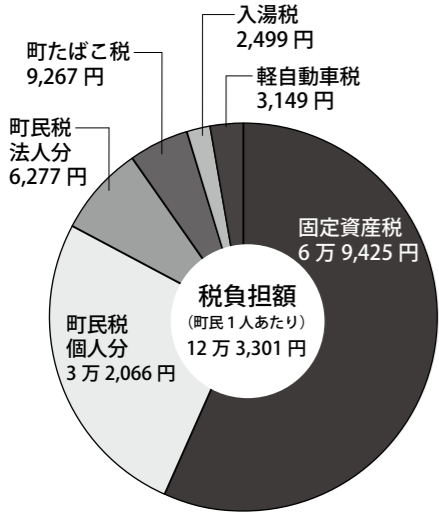


予算現在額	
地方消費税交付金	2 億 6,253 万 4 千円
地方譲与税	8,186 万 2 千円
利子割交付金	231 万 8 千円
配当割交付金	770 万 7 千円
株式等譲渡所得割交付金	407 万 9 千円
ゴルフ場利用税交付金	2,246 万 2 千円
自動車取得税交付金	1,374 万 3 千円
地方特例交付金	283 万 6 千円
交通安全対策特別交付金	240 万円
分担金および負担金	1,261 万 6 千円
寄付金	2,288 万 2 千円
繰入金	2 億 7,786 万円

平成 28 年 9 月末までに使った、町のお金の状況をお知らせします。これは、地方自治法と町条例に基づき、毎年 5 月と 11 月の 2 回、町の財政状況を公表しているものです。一般会計は、上半期中 5 回の補正をし、歳入歳出の予算現在額は、84 億 9 億 7 億 6 億 9 万円となりました。9 月末までの予算現在額に対する収入割合は 48・53%、支出割合は 41・29%となっています。国民健康保険などの 10 の特別会計は、上半期中、合計で 20 億 6 億 8 億 9 千円の補正をし、予算現在額に対する収入割合は 35・78%、支出割合は 48・82%となっています。

▼問い合わせ先 企画財務課財務係 ☎(62) 2112

みなさんが納める税金



基金の状況

(28 年度末見込額)

- ▼財政調整基金 9 億 1 億 8 億 8 万 8 千円
- ▼減債基金 1 億 7 億 2 億 1 万 9 千円
- ▼温泉センター建設基金 2 億 3 億 5 万 5 千円
- ▼公共下水道整備基金 1 億 3 億 9 万 8 千円
- ▼ふるさと創生基金 1 億 3 億 6 万 3 千円
- ▼リゾート開発環境整備基金 8 億 2 億 4 万 8 千円
- ▼ふるさと水と土保全基金 1 億 6 億 8 万 3 千円
- ▼地域福祉基金 2 億 2 億 6 億 7 万 4 千円
- ▼そば大豆刈取機械整備基金 6 億 5 億 6 万 5 千円
- ▼震災復興基金 4 億 5 億 8 万 3 千円
- ▼小野弥太郎記念育英基金 1 億 6 億 9 万 6 千円
- ▼中津川溪谷レストハウス基金 1 億 2 億 2 万 2 千円

◎基金を運用しながら事業を行うもの
▼土地開発基金 1 億 9 億 7 億 7 万 9 千 4 千円

一般会計は、当初予算 82 億 3 億 6 億 0 万円に対し、9 月末までに 5 回の補正を行い、2 億 6 億 1 億 6 万 9 千円を増額、総額では、84 億 9 億 7 億 6 万 9 千円となりました。

補正予算で計上した主な内容は、総務費においては、光ケーブル支障移転工事、民生費においては、臨時福祉給付金事業、障害・遺族年金受給者向け年金生活者等支援臨時福祉給付金事業、農林水産業費においては、プロフェッショナル経営体創出事業に係る補助金、除染土壌積込場搬入業務委託料、商工費においては、風評被害払拭のための消費者風評対策市町村支援事業、教育旅行支援金事業、プレミアム付旅行券事業に係る各種補助金、土木費においては、道の駅整備事業に係る工事、備品購入、供用開始後の指定管理料や町道舗装維持補修工事、民間除雪委託料をそれぞれ予算化したものです。

なお、これらの事業に必要な財源については、地方交付税、国庫補助金、県支出金、前年度からの繰越金、財政調整基金からの繰入などにより賄っています。

公営企業会計

水道事業会計予算収支状況 (消費税込)			
区分	収入	支出	差引
収益的	1 億 5,606 万円	7,190 万 8 千円	8,415 万 2 千円
資本的	452 万円	3,455 万 8 千円	△ 3,003 万 8 千円

※資本的収支の不足額 3,003 万 8 千円は内部留保資金から補てんしました。

病院事業会計予算収支状況 (消費税込)			
区分	収入	支出	差引
収益的	2,853 万円	2,852 万 3 千円	7 千円
資本的	2,773 万 2 千円	2,773 万 2 千円	0 千円